

平成 21 年度 第 1 回 水文部会 議事

日時：2009 年 9 月 2 日（水）12:00-13:00

場所：福岡大学 A703 室

[水工学委員会、他部会報告事項]

1. 第 1 回水工学委員会（2009 年 7 月 22 日開催）報告（立川）
2. 土木学会論文集の改革について（大石委員）
3. 河川部会報告（市川委員）
4. 水理・水解析ソフトウェアの共通基盤に関する小委員会報告（立川）

[議事事項]

1. 水文部会内規の修正について
2. 副部会長の推薦について
3. 水文研究集会の日程について（森山オブザーバー）

[関連行事、プロジェクトの報告]

1. ユネスコ IHP 関連の報告（寶オブザーバー）
2. 第 10 回地下環境水文学に関する研究集会」の案内（中川委員）
3. 「極端気象現象とその影響評価に関する研究集会」（仲江川委員）
4. 『水分野におけるこれからの科学技術研究開発推進の方向について』
<http://hydro.iis.u-tokyo.ac.jp/Info/WST200908/>
5. その他

■水工学委員会、他部会報告事項

1. 第 1 回水工学委員会（2009 年 7 月 22 日開催）報告

○部会関連行事

- 水文研究集会 8/30(日)～9/1(火) 球磨川集会
- 延期となった。日は調整中。
- 全国大会(福岡大学)のときの水文部会 9 月 2 日(水)12 時～ A203
- 夏期講習会 8/5-6 日本大学 (郡山市)
- 水シンポジウム 8/11-12 (新潟市)
- 全国大会研究討論会 9/3 13:00:15:00 CommonMP 関連 福岡大学
- H22 水工学講演会 北海道大学 3/2-5

○水工学論文集の変更

- H2010 年度より、土木学会論文集の特別号として位置付けられる。
- 年 4 回の土木学会論文集(和文)の発行のうち、8 月号がこれまでの水工学論文集に位置付けられる。
- 編集スケジュールは従来と変更無しで、2 月の CD 発刊のあと、6 ヶ月後の 8 月号で J-stage 上で論文が公開される。
- 英文名は Journal of Hydraulic Engineering となった。

■ 関連行事、プロジェクトの報告

第 10 回地下環境水文学に関する研究集会（中川 啓委員）

- ・ 日時：(1 日目)9 月 5 日午後 1 時～(2 日目)9 月 6 日午前中
- ・ 場所：九州大学西新プラザ・中会議室

<http://www.kyushu-u.ac.jp/university/institution-use/nishijin/>

- ・ 定員：36 名

京大防災研共同研究 研究集会（仲江川委員）

「極端気象現象とその影響評価に関する研究集会 ～より良い将来予測を目指して～」

日時： 11 月 5-6 日

場所： 京都大学防災研究所 宇治おうばくプラザ

主催： 21 世紀気候変動予測革新プログラム「チーム極端現象」

京都大学防災研究所、水水学会研究グループ「極端現象」（申請中）

共催： 水文・水資源学会、防災研 GCOE「極端気象と適応社会の生存科学」

HP： <http://river.civil.kitami-it.ac.jp/~kankyoKIT/dpri/index.html>

目的：多岐に亘る極端現象の物理機構から影響評価までを専門とする様々な研究者を一同に会し、既存の知見と最新の情報を共有し、防災政策に役立つような将来展望を社会にいかに発信するかについて議論を行うために企画しました。

成果公表： 発表して頂いた成果を Hydrological Research Letters (HRL)に投稿して頂き、スペシャルコレクションとして出版することにしております。詳しくは上記 HP をご覧下さい。HRL のホームページはこちら：<http://www.jshwr.org/~jshwr/hrl/>

会場： この集会は、防災研キャンパス内に今秋開館予定の宇治おうばくプラザで開催されます。

申し込み／問い合わせ宛先：

611-0011 京都府宇治市五ヶ庄 京都大学防災研究所 E-313D 山敷 庸亮

TEL 0774-38-4126 E-mail yamashiki.yosuke@flood.dpri.kyoto-u.ac.jp